

作物名	適用病害名	希釈倍数	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	イプロジオンを含む農薬の総使用回数	イミノクタジンを含む農薬の総使用回数
芝 (ペントグラス)	紅色雪腐病	250倍	根雪前	8回以内	1m ² 当たり 0.5 ℥ 敷布	1m ² 当たり 0.5 ℥ 敷布	1m ² 当たり 1 ℥ 敷布
	雪腐小粒菌核病	125倍			1m ² 当たり 0.25 ℥ 敷布		
	炭疽病	300倍			1m ² 当たり 0.5 ℥ 敷布		
	葉腐病 (ブラウンパッチ)	1,000倍			1m ² 当たり 0.5~1 ℥ 敷布		
	ダラースポット病	100倍			1m ² 当たり 0.05 ℥ 敷布		
	ヘルミントスオリウム 葉枯病	1,000倍			1m ² 当たり 0.5~1 ℥ 敷布		
芝 (日本芝)	葉腐病(ラージパッチ)	500倍					

毒 性

	イプロジオン	イミノクタジン酢酸塩	製 剤
人畜 毒 性	普通物	普通物	普通物 ラット 経口LD50: \geq 2,581mg/kg, \geq 1,993mg/kg
魚 毒 性	A類相当	A類相当	A類相当 コイ 96時間 LC50:44.2mg/l

※普通物、A類は最も安全性の高いランクです。

△ 効果・薬害等の注意

- 本剤はイミノクタジンを含む農薬であるので、他のイミノクタジンを含む農薬の使用回数と合わせ、作物ごとの総使用回数の範囲内で使用する。
- なし、もも、うめ等の果樹、いね、きゅうり、あぶらな科作物、まめ類には、葉に薬害を生ずることがあるので、からないように注意して散布する。
- 蚕に対して毒性があるので桑にはからないように注意して散布する。
- 本剤の使用に当たっては使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

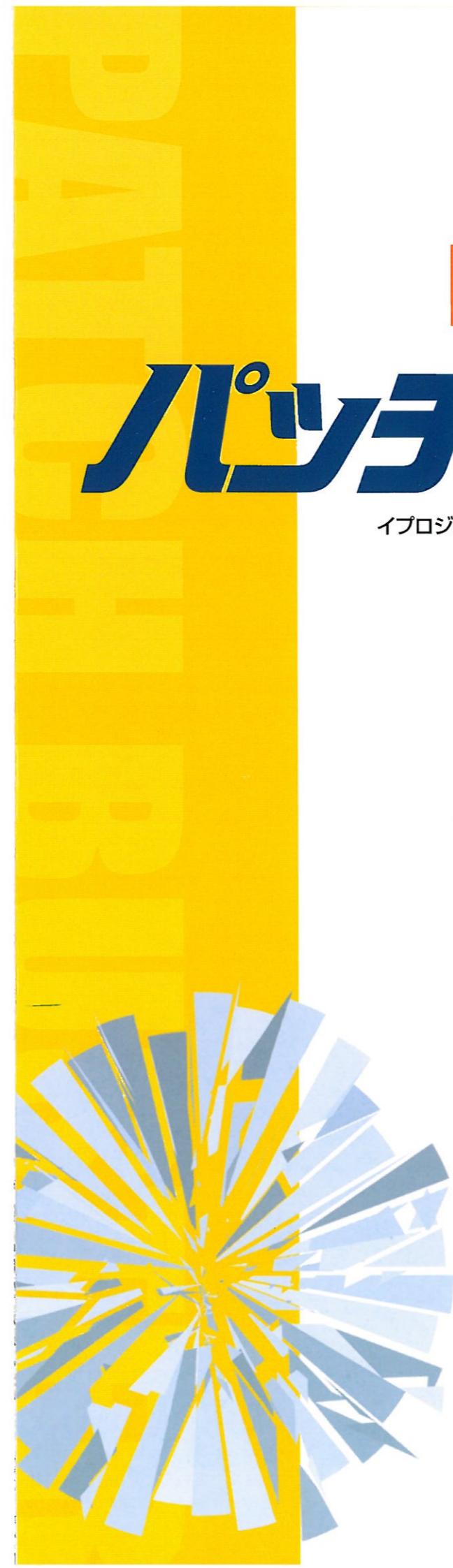
△ 安全使用上の注意

- 取り扱いには十分注意。誤って飲み込んだ場合には吐き出させ、直ちに医師の手当を受けさせる。本剤使用中に身体に異常を感じた場合には直ちに医師の手当を受ける。
- 眼に入らないよう注意。眼に入った場合には直ちに水洗いする。(弱い刺激性)
- 散布時は防護マスク、手袋、不浸透性防除衣などを着用する。また散布液を吸い込んだり浴びたりしないよう注意し、作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに衣服を交換する。
- 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯する。
- かぶれやすい体质の人は取り扱いに十分注意する。
- 公園等で使用する場合は、散布中及び散布後(少なくとも散布当日)に小児や散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払う。
- 保 管…密栓し、直射日光を避け、食品と区別して、冷涼な所。

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●本剤は小児の手の届くところには置かないでください。

株式会社 ユニカスは日本ジュニアゴルファー育成協議会(JGC)を応援しています。

お求めは…	販 売
	株式会社 ユニカス ■本 社/〒101-0041 東京都千代田区神田須田町2-5-2 ■電 話/03-5296-2340 http://www.mbc-g.co.jp ■札 幌/011-222-2305 ■仙 台/022-261-1319 ■名 古 屋/052-951-7235 ■大 阪/06-6371-3126 ■福 岡/092-712-8330



殺菌剤

パッシュバスター®

イプロジオン・イミノクタジン酢酸塩水和剤

®は丸和バイオケミカルの登録商標です。

緑とともに、あなたと。
UNICAS



■パッチバスターの特長

- 1** 「幅広い抗菌スペクトルを持ち、病原菌の菌糸の伸長を抑制するとともに胞子の発芽を抑制する」イプロジオンと「接触的に働き、予防及び治療効果を発揮する」イミノクタジン酢酸塩のコラボレーションで芝生を病害から守ります。
- 2** ダラースポット・炭疽病・ブラウンパッチ・ヘルミントスボリウムなど重要病害に卓越した効果を発揮します。
- 3** 働きの異なる2剤の作用で病害の感受性低下を招くおそれの少ない剤です。
- 4** 極めて少ない水量で効果をあげることが出来ます。(ダラースポット)100倍液で50ml/m²散布でも長期間効果が安定します。

■有効成分
イプロジオン／30.0%
イミノクタジン酢酸塩／5.0%

■包 装
500ml×20本

芝草に発生する病害



ダラースポット病



炭疽病



葉腐病(ブラウンパッチ)



葉枯病

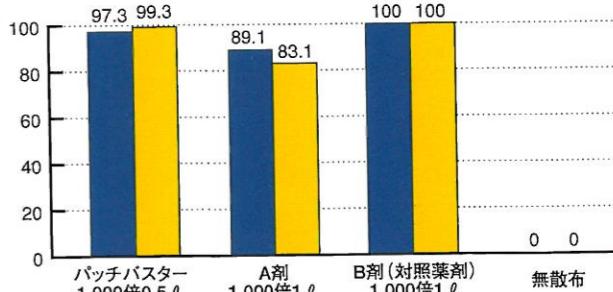
主要病害に対する試験成績

▶ダラースポットに対する効果

（社）日本植物防疫協会研究所 宮崎農場：平成7年度

【9月26日・10月3日 2回散布】

■防除価10月9日調査
■防除価10月23日調査



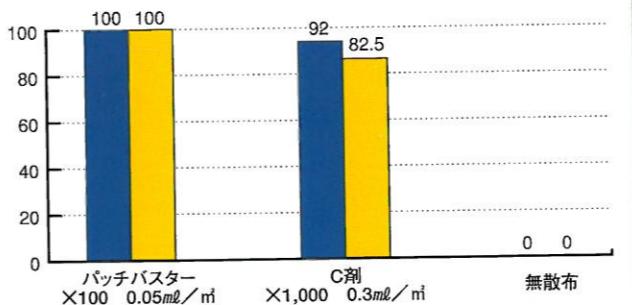
本剤の1,000倍・0.5l/m²処理は、無処理区に比較しその効果は顕著であり、対照のB剤の1,000倍・1l/m²処理とほぼ同等の高い防除効果が認められた。本剤の1,000倍・0.5l/m²処理は、実用性が高いと考える。なお薬害は認められなかった。

▶ダラースポットに対する効果 少水量試験①

（東日本グリーン研究所：平成19年）

【9月18日 1回散布】

■防除率(%) 9月29日
■防除率(%) 10月13日



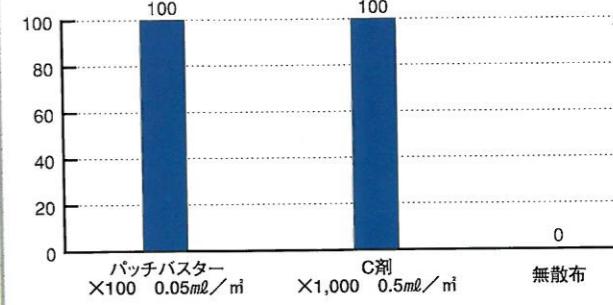
本剤の100倍・0.05l/m²の処理における防除率は100と高い効果を示した。ベントグラスに対する薬害も認められず、実用性は高いと考えられる。

▶ダラースポットに対する効果 少水量試験②

（新中国グリーン研究所：平成19年）

【7月10日 1回散布】

■防除価 8月1日



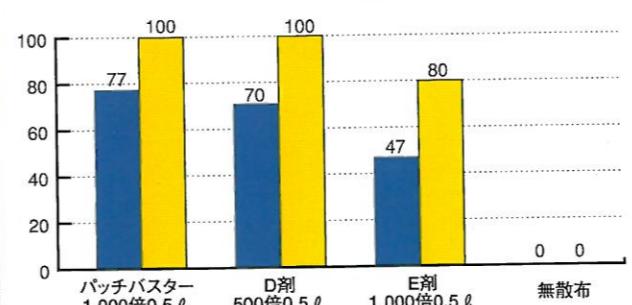
本剤の100倍・0.05l/m²の処理は、対照薬剤C剤(0.5l/m²)と同等の効果があり、無処理区と比較して高い防除効果が認められた。本処理は実用性は高いと考えられる。薬害は認められなかった。

▶炭疽病に対する効果

（社）西日本グリーン研究所：平成6年度

【6月5日・6月12日・6月19日】
【6月26日 4回散布】

■防除価6月19日(1・2回処理後)
■防除価7月3日(3・4回処理後)



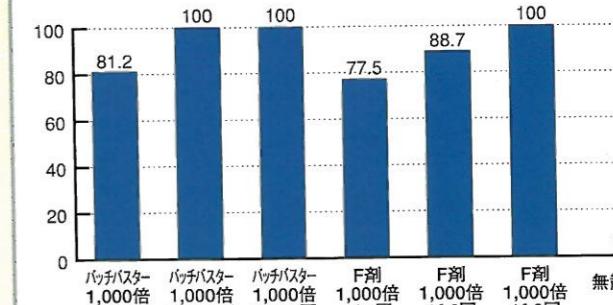
本剤の1,000倍・0.5l/m²の処理は、4回処理後に発病を皆無に抑制し、高い防除効果を示した。薬害は認められなかった。本剤の1,000倍・0.5l/m²処理の実用性が高いと考える。

▶ブラウンパッチに対する効果

（東日本グリーン研究所：平成6年）

【6月18日・6月28日・7月9日】
【3回散布】

発病抑止率(7月16日調査%)



本剤の1,000倍・0.5l/m²の処理は、2回処理で効果が高いと考える。薬害は認められなかった。